

# ごとう通信

第 112 号

平成 22 年 4 月 1 日

今年の三月にはしてやられました。小滝橋名物の神田川の桜も咲き始めた先月末、冷たい雨にうたれたり、冷たい風にさらされたりと、本当につらい訪問診療になりました。とは言え、ここからは春一直線です。

桜の季節で今でも思い出すのは大卒を卒業し、国家試験が終わった日に同級生たちと靖国神社で行った花見。半年続いた受験勉強から解放されたその日、花見客の喧噪のなかで桜は何と美しいんだろうとしみじみ感じま



した。大学が九段にあったので靖国神社は日頃からよく通っていたのですが、その日だけは全く別世界にも感じました。皆さんにとっても思い出の桜があるでしょうね。日本人ですから。さて、今年も七月に開催されるゴールドコーストマラソン（オーストラリア）に挑戦することになりました。東京マラソンと違って抽選で走れないなんてことはないんです。冬場は練習不足で大分なまってしまった体ですが、春からピッチを上げて仕上げていきたいと思えます。夏にはまた皆さんに報告しますね。

## 食支援グループ

今年の最大の目標であったプロジ

エクトがいよいよ始動します。ふれあい歯科には歯科衛生士の篠原さんと管理栄養士の安田さんがいます。歯科衛生士は食機能のプロ、そして管理栄養士は食環境や栄養のプロです。それぞれの職種とも食に関する重要な仕事です。彼女たちがふれあい歯科だけで働いているのはもったいない、地域が（主に新宿）このような職種の方を利用できる方法はないだろうかと以前から考えていました。そこで、まずは篠原さん、安田さんだけがメンバーなのですが、食支援グループとして独立してもらおうことになりました。と言っても難しい話ではなく、ふれあい歯科以外からの依頼でも対応できるようにしました。グループの名前は「ハッピーリース」。

全国的にみても初の試みでまだま